

札幌北高定時制だより

令和8年度 第1号 2026.4.16

令和8年度 札幌北高等学校定時制 入学式 23名が入学！！

春の光が降り注ぐ令和8年4月8日、札幌北高等学校定時制の入学式が挙行されました。今年度の入学生は23名。緊張と希望に満ちた表情で式典に臨みました。式典では、担任の林先生から一人ひとりの名前が呼ばれ、鈴木 究 校長先生より入学が許可されました。



鈴木校長先生は式辞の中で、本校定時制課程73年の歴史に触れ、北海道を代表する伝統校であるということを示されました。また、校訓「寛容・進取・良識」に宿る北高精神の尊さについてお話しいただき、北定でどのように成長していくべきかを示していただきました。そして、最後に「考える」こと、そして「考えて知る」ことの重要性について話されました。

また、ご来賓のPTA会長である一原様からもご祝辞を通して、新入生やその保護者の方々に向けて温かいメッセージが送られました。

さらに、新入生代表生徒が力強く宣誓を行い、高校生活への決意を新たに非常な力強く頼もしい場面がありました。



新入生の皆さん、皆さんの高校生活が実り多きものとなるよう、教職員一同心より応援しています。入学当初の気持ちを忘れずに、みんなで頑張りましょう！

令和8年度 新たに2名の先生をお迎えしてスタートしました

出会いの4月です。2名の先生方を新たに北定にお迎えしました。

- 鈴木 究 校長先生 帯広柏葉高校からお越しいただきました。
- 岡 香 養護教諭 札幌月寒高校（定時制）からお越しいただきました。

着任式では、転入された鈴木校長先生、岡先生からご挨拶いただきました。

今年度も札幌北高校定時制は生徒の皆さん寄り添い、ともに頑張ります。

始業式（4月9日）

始業式の鈴木校長先生の講話では、哲学者ユルゲン・ハーバーマスの「**人間は言葉を交わすことで合意にいたる**」という考え方が紹介され、対話を通じて相互理解と合意を目指すことの大切さを話していただきました。

昨年度は生徒総会や学級、生徒会での対話から新しいアイデアが生まれ、北定フェスがリニューアルしました。今年度も様々な場面で生徒の皆さんが対話を行い、互いの理解を深めたり、合意を目指して欲しいと願っています。たとえ対立する意見であっても、話し合うことを大切にしたいと思っています。

新入生オリエンテーション（4月10日）

新入生オリエンテーションでは、教務部、生徒指導部、進路指導部それぞれの部長先生からの説明を通して、これからの高校生活について情報をしっかりと受け止めていたようです。まずは学校に来て、仲間や先生方と共に過ごすことを大切にしてください。

今は始まったばかりで、まだ周りを見る余裕がないかも知れません。少しだけ周りを気にしてみてください。**自分と異なる価値観やリズムの人がいるのは当たり前です。その違いを理解して周りへの思いやりを持ち、良い集団になって欲しいと思います。**

生徒会による新入生歓迎会（4月10日）

生徒会主催の新入生歓迎会が開かれました。生徒会の皆さんが心を込めて準備してくれた温かい会となり、会場は和やかな雰囲気になりました。生徒会の皆さんは、学校紹介の動画をリニューアルするなど前年踏襲ではなく、より良い物を作りたいという前向きで素晴らしい姿勢を見せてくれました。また、各部活動からの魅力あふれる紹介があり、新入生の皆さんも興味をもった様子でした。先輩たちの熱意ある言葉、温かい姿勢に、これからの高校生活への期待が高まったのではないのでしょうか。

新入生代表の挨拶は、新入生らしいすがすがしい挨拶でした。1年を始めるのに相応しいとても素晴らしいものでした。



生徒会の皆さん、素敵な歓迎会をありがとうございました！

